

資料 1-6

国際部 事業報告・計画

公益財団法人日本パラスポーツ協会

令和4年度 合同会議 国際部報告(特記事項)

令和4年度報告

従来、強化部国際課として活動していた部署が「国際部」として独立し、国際課および新たに設置されたムーブメント推進課とで以下の活動を行った。

I. パラスポーツを通じた国際協力の推進

(1) 国際役員としての活動を通じた世界のパラスポーツ発展への協力

- 現在獲得している国際組織役員のサポートを行った

IPC*¹理事 マセソン美季氏(2021~2025)

APC*²副会長 水野正幸氏(2019~2023)

IBSA*³理事 松崎英吾氏(2021~2023)

*¹IPC…国際パラリンピック委員会 *²APC…アジアパラリンピック委員会

*³IBSA…国際視覚障がい者スポーツ連盟

(2) 他組織との連携・協働を通じた、世界のパラスポーツ発展への協力

- 協力実績

香港パラリンピック委員会、韓国視覚障がい者統括団体の来訪を受け、組織体制や選手強化に関連する情報収集及び提供を行った。

(3) 各種国際会議への参加(対面あるいはオンライン)

2022年11月 IPC 臨時総会:ロシア、ベラルーシ両 NPC の資格停止を決定。

2022年11月 IWAS*⁵総会:*⁶CPISRAとの統合について承認。

2022年11月 CPISRA臨時総会:組織の解散が決定され、IWASとの統合について承認。

2023年1月 CP-IWAS(仮名)臨時総会:新組織名称「World AbilitySport」に決定。

*⁵IWAS…国際車いす切断者スポーツ連盟 *⁶CPISRA…国際脳性麻痺者スポーツ・レクリエーション協会

II. 日本での主要国際大会開催への協力

2030 冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の招致活動、2025 デフリンピック競技大会の招致活動に協力。また、開催が決定した、愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会および 2025 デフリンピック競技大会については、各大会組織委員会が行う事業に参加・協力を行った。

III. アンチ・ドーピング活動の徹底

日本アンチ・ドーピング機構や日本スポーツフェアネス推進機構との連携を図り、競技団体やアスリート及び関係者に対するアンチ・ドーピング活動に関する教育や研修を行うとともに、ドーピング検査活動に関する協力を行った。

また、国内競技団体への JADA*⁸承認エデュケーター配置のサポートや、JPC 加盟団体の JADA への個別加盟を進めた。

*⁸JADA…日本アンチ・ドーピング機構

IV. パラリンピック教育

『I'mPOSSIBLE (アムポッシブル)』日本版事務局として、IPC 公認教材『I'mPOSSIBLE』日本版(ベネッセこども基金の協力を得て、日本財団パラスポーツサポートセンターと共同開発)を改訂し、普及のための活動を行った。

(1)教材改定

東京 2020大会後、従来以上にパラリンピックを通じた共生社会への気づきを促す内容へと改定を行い、JPCサイト上で公開。無料でダウンロードできるようにした。

(2)教材普及・啓発

全国で9件の教員研修を実施し2,000名以上の教育関係者が視聴/参加した。

また、『I'mPOSSIBLE』日本版を活用した授業について、活用事例を公式サイト上で公表した。

(3)イベント

都内のレガシーイベントに、『I'mPOSSIBLE』日本版の考えを伝えるコンテンツを提供。また、12月の人権週間に合わせ、授業活用事例とパラアスリートからのメッセージを日替わりで配信した。

(4)企業との連携

株式会社ベネッセコーポレーション(以下「ベネッセ」)とサービスプロバイダー契約を締結。ベネッセの提供する学習ソフト「ミライシード」に『I'mPOSSIBLE』日本版を搭載した。

令和5年度計画

I. パラスポーツを通じた国際協力の推進

- (1) 国際役員としての活動を通じた世界のパラスポーツ発展への協力
- (2) 他組織との連携・協働を通じた、世界のパラスポーツ発展への協力
- (3) 各種国際会議への参加(いずれも予定。対面あるいはオンライン)

2023年9月 IPC 総会

2023年9-10月 Virtus総会

2023年 IBSA臨時総会(および総会)

2023年 World AbilitySport Federation総会

2023年 APC総会

II. 日本での主要国際大会開催への協力

招致活動への協力および開催が決定した大会への事業への参加・協力を必要に応じて行う。

III. アンチ・ドーピング活動の徹底

関連組織との連携を図り、JPCが責任を持つ対象者へのアンチ・ドーピング活動を行う。

また、NFへのJADA承認エデュケーター配置のサポートや、JPC加盟団体のJADAへの個別加盟を進める。

IV. パラリンピック教育

『I'mPOSSIBLE』日本版の普及および、パラスポーツを通じた共生社会への理解を促進するための活動を行う。